

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・校歌 ・区歌 ・合唱曲「夢の世界を」	7	・歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌っている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌っている。	・歌詞の内容や曲想について理解している。 ・声部の役割について理解している。	・歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌っている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌っている。	・歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌おうとしている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌おうとしている。
鑑賞曲「春」	2	・曲想の変化を形式やソネットと関わらせながら鑑賞している。 ・リトルネッコ形式による曲の構成を聴き取っている。	・リトルネッコ形式による曲の構成を聴き取っている。	・曲想の変化を形式やソネットと関わらせながら鑑賞している。 ・リトルネッコ形式による曲の構成を聴き取っている。	・曲想の変化を形式やソネットと関わらせながら鑑賞しようとしている。 ・リトルネッコ形式による曲の構成を聴き取ろうとしている。
歌唱曲「夏の思い出」	2	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫しようとしている。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌おうとしている。
鑑賞曲「六段の調」	2	・箏の持つ音色の特徴を感じ取っている。 ・用いられる音階や曲の構成などの特徴を聴き取る。	・用いられる音階や曲の構成などの特徴を聴き取っている。	・箏の持つ音色の特徴を感じ取っている。	・箏の持つ音色の特徴を感じ取ろうとしている。 ・用いられる音階や曲の構成などの特徴を聴き取ろうとしている。
器楽 箏曲「さくらさくら」	8	箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現する。	箏の音色と奏法の関わりを理解している。	基本的な奏法を身に付けて表現している。	箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現しようとしている。
混声三部合唱曲	8	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。	・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。
鑑賞曲「魔王」	2	・曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞する。 ・曲全体の構成を理解して、各登場人物の表現を聴き取る。	・曲全体の構成を理解して、各登場人物の表現を聴き取っている。	・曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞している。	・曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞しようとしている。 ・曲全体の構成を理解して、各登場人物の表現を聴き取ろうとしている。
歌唱曲「赤とんぼ」	2	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫しようとしている。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌おうとしている。

創作	6	表現したいイメージをもち、音素材の特徴を感じ取り、反復、変化、対照などの構成を工夫しながら音楽をつくる。	反復、変化、対照などの構成を理解している。	表現したいイメージをもち、音素材の特徴を感じとりながら音楽をつくっている。	表現したいイメージをもち、音素材の特徴を感じ取り、反復、変化、対照などの構成を工夫しながら音楽をつくろうとしている。
卒業式 式歌	6	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。 	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。	・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。